



平成21年9月7日

Vol. 59

発行所 加来不動産(有)

発行者 加来 寛

小倉南区守恒本町一十二  
二十三・一〇一

(093) 九六二一五八一

http://www.kaku-f.co.jp/

# 不動産なんでも相談

Q. 住宅ローンやその他の借入金が膨らみ、今後どうやって返していけば良いか分りません。自宅を売却しようにも残債の關係で難しい状況です。ある人からそのような状況であれば「自己破産」という手段があると聞きました。自己破産した場合には会社を解雇されたり、子どもの就職に影響があると聞いたこともありますが、自己破産をした場合のメリット・デメリットを教えてくださいませんか？

梅雨明けが長かったため、今年の夏はなんだかいつもよりも短く感じてしまいました。気付けば早朝から夜まで元氣よく鳴っていたセミの音が、いつの間にか心地よいコオロギの鳴き声に移り変わっています。早朝の空を見上げると秋らしいウロコ雲が空高く気持ち良さそうに浮かんでいます。秋刀魚にナシにぶどうに松茸。スポーツや温泉に紅葉狩りなどのお出掛けには本当に嬉しい季節になりますね。楽しみですよ♪

A. あまり歓迎される話ではありませんが、去年に比べるとご自宅などの売却理由に「住宅ローン」の支払が厳しくなってきたというご家庭が増えていくように感じます。しかしそれでもまだ売却できる状態であれば良いのですが、今回ご相談された方のように売却しても住宅ローンが残ってしまうため売りに売れないという方も実際にはいらっしゃると思います。ご相談の「自己破産」も選択肢の一つだと思いますが、今回のご相談者の方は若干誤った情報で鵜呑みにされているように思われます。(自己破産後半)

## 園田博美の感動体験！

お部屋は貸さずに、空き部屋を管理させていただいているお宅があります。オーナー様ご家族が御主人の転勤で長期に渡り海外に出張されているからです。私が入社した頃の頃に出国されましたので丸2年が経ちました。留守をまかせて頂いている私達は、毎月部屋の状況の確認をし、お部屋に新しい空気を入れて庭の除草などをしております。オーナー様のお子さんのご希望で今年の夏休みに日本の自宅に一週間程度滞在される事になりました。と言いましても家は、空家の状態です。一週間とはいえ生活をする為の準備は、さぞかし大変だった事でしょう。私は、電気や水道が使用出来るようにお手伝いさせて頂きました。

ベトナムに滞在されている御一家は、みなさん真っ黒に日焼けされており、お子さんはすっかり大きくなっていました。沢山のベトナムならではの土産も頂きました。一見、何に使用するのか分からないユニークな雑貨からベトナム名物？の【フォー】という即席麺まで。スタッフとワイワイ言いつつ頂戴致しました。本当にありがとうございます。そして現地でご生活されている方のお話は、何よりのお土産です。行った事もない異国の地の不思議な習慣のお話はワクワクせざるをえません。「へ〜。へ〜」と感心する事ばかりです。そのような話しを聞く『ベトナム行ってみたい！』と思いました。小倉のご自宅での一週間お子様達も楽しい思い出を沢山作られたようで「本当によかったな〜」と嬉しく思っております。又、元気いっぱい真っ白の歯で笑顔を見せて下さるみなさんにお会い出来る日を楽しみにしております。ありがとうございます。

## 異国の地【ベトナム】の話題に夢中です♪



## 地域イベント情報

★コスプレビクニック専門司  
港レトロ：コスプレレイヤーなら一度は憧れる門司港レトロがついに会場になります！見物だけでも楽しそう！  
○日：9月21日(国民の休日) 10時〜17時

○場所：門司港レトロ 参加される方(野外ステージにて受付)

○コスプレ参加費：千円  
○撮影登録費：千円(コスプレ参加者は登録不要)

○問合せ：コスプレビクニック実行委員会 (phone-online-and-peach.com)

★ウルトラ25時間駅伝大会：周回コースをタスキをつないで何周走れるか競います！チームワークの見せ所です！

○日：10月31日 (土)〜11月1日(日)

○場所：八幡東田

○対象：十人以上のチーム

○参加費：一チーム 15,000円

○問合せ：八幡東区役所まちづくり推進課(093・681・0387)

## 自己破産後半

『自己破産する』と聞くと、その後の人生がとんでもなく暗くなるようなイメージをもたれている方は、今回のご相談者の方だけでは無いと思います。確かに多少の制限を受けることもありますが、自己破産自体は思っているほど重苦しいものではないと思います。その

で、まず「自己破産」についてのメリット・デメリットについてご説明させて頂き、誤ったイメージを解消して頂ければと思います。

### 【メリット】

◇専門家(弁護士など)に依頼した後は、各債権者からの取立てが止まる  
◇(免責が確定すれば)借金が免除される

◇自己破産のことが戸籍や住民票に載ることは無い  
◇選挙権はなくなる

◇会社には知らされない(方が一、会社に知れた場合でも自己破産を理由に会社側は解雇することはできません)

◇日常生活に必要な家財道具・生活必需品を手放す必要はない

◇子どもの就職や結婚に不利にならない

### 【デメリット】

◇連帯保証人に迷惑がかかる可能性がある

◇自宅や資産価値の高い車などは手放す

◇ブラックリストに載ってしまう(登録期間は5年〜7年)



(裏面へ)

◆官報に載ってしまう(官報という政府が発行している新聞のようなものに、氏名、住所が記載されますが、一般の人が目を通すようなものではありません)

◆数年間は、新たな借金やクレジットカードを作る事ができない

といったものがデメリットになります。いかがでしたでしょうか?意外と誤った情報で認識されていた方も多いいのではないかと思います。『自己破産』はしなくて済むならそれに越したことはありませんが、しかし無理しておかしな方向へ行くよりは、自己破産を選択するのも今後新たなスタートを切るためには有効な手段だと思えます。では、次に『自己破産』の大まかな流れについて説明します。

【大まかな流れ】

■司法書士・弁護士への自己破産手続きの依頼

司法書士・弁護士が依頼を受ける『受任通知』というものを各債権者に送ります。それが債権者に届くと取立は止まります。

■破産申立て...地方裁判所に破産の申立てをし書類に不備がなければ受理されます。

■破産審問...申立て後、1~2ヶ月後に破産審問を行います。裁判官と10分程度の面接をします。(どちらか)

■破産手続開始決定・同時廃止決定... 裁判所が借金が返済できず返済できないと判断すれば破産宣告がなされ、同時に「借金返済停止」の決定がなされます。

■管財事件...もし財産があった場合は管財事件となり、破産管財人が各債権者に公平に配分を行います。

■免責審問...破産決定から1~2ヶ月後に再度、裁判官と面接。

■免責決定...破産理由が浪費やギャンブルなどでなければ、免責決定となり、次の免責確定へと進みます。

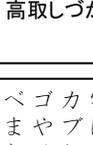
■官報に公告

■免責確定...ここまでくれば借金返済義務はなくなります。

テレビCMではありませんが『ご利用は計画的に』です。

先月グッときた本の紹介

『子どもが変わる「じぶんルール」の育て方3 お金のルール』



高取しづか+NPO法人JAMネットワーク著 合同出版

この本を読んだきっかけは、タイトルにもあるように我が子のお金教育のためです。しかし恥ずかしい話、私のためにあるような本だなと感じました。私の弱点。そう、それは『計画性』。これはお金に限らず色々な場面でそれを感じます。子どもをしつける前に、まずは自分です。そのことを言い当てたかのように冒頭を読みすすめていくと耳の痛いことが書いてありました。【本書は、子どもがお金に対するモラルと知識を持ち、お金を稼ぎ、欲望をコントロールしながらじぶんの責任でお金を使えるようになることをめざしています。(本文より)】たまたま今回の相談の内容と若干かぶっていますが、今の時代、簡単にお金を借りる(借金)ことができ、そしてその借金を重く受け止めていない風潮がある気がしてなりません。また今の子どもは、臨時収入が8つのポケットから入ってくる、と言われます。つまり、両親はもとより祖父母、おじ、おばのことです。比較的小金を手に入れやすい環境で、考えるコトなしに自分の欲しいものをいつでも買えるという一見恵まれた環境にいる今の子ども達は、一歩間違えると将来大変なことになる危険性があると思います。とは言っても、まずは私からです(苦笑)。

感動日記

【加来寛の感動体験】

今年のお盆休みは五連休♪ぎゅっしりスケジュールを入れておりましたが、息子と私が夏(鼻)カゼをひき若干キャンセルしたイベントがあったものの、メインイベントである『妻の妹家族と原鶴温泉一泊旅行』は決行しました。お盆間近でも予約が取れた旅館だったのでオンボロ旅館ではないかと心配しましたが、料理と温泉はなかなかのものでした。しかしよく考ると古くからと無関係ですね。家族や甥っ子たちと大声出してキャッキヤと遊ぶ姿を見るとそう思いました。

【井料隆彦の感動体験】

8月下旬、私と友人、私の妻の3人で夜釣りに新門司へ行きました。狙いの魚はメバルです。仕事が終わって餌を買いに行き、妻が用意してくれたお弁当を皆で食べ、21時すぎから釣り開始。メバルにメイト、アラカブやセイゴ、タイの子供などなどたくさん種類魚が釣れてとても楽しい時間を過ごせました。海の魚を釣った後の楽しみは食べることですよね。次の日の夕食に友人を自宅に招き、メバルとアラカブ入りのみそ汁、セイゴやメイトの塩焼きを食いました。新鮮な魚はとて美味しかったです!

【鈴木恭蔵の感動体験】

今年の梅雨は長かったですね。梅雨明けはさすがに「家族揃って海デビュー」しました。家族で海に行くのは初めてで、もちろん娘にとっても初体験となりました。最初は怖がっていましたが、少しずつ慣れてきたところには、もう大はしゃぎです。私にとっても4~5年ぶりぐらいの海でしたので、最高に楽しかったです。はりきって撮影したビデオでしたが、帰って再生をしてみると何も映っていなかったというハプニングもありましたが、非常に楽しい一日でした。ちなみに山口県の角島海岸に行ってきました。おすすすめです。

【石川明人の感動体験】

大学時代から毎年恒例となっていた「筑後川花火大会」に今年も行ってきました。去年見たところは花火を間近で見られとても感動したのですが、今年は去年を越す場所で見ようということですが、花火会場を40分もウロウロしました。もちろん全員浴衣姿。慣れない格好に全員が苦戦しながらも、なんとか納得いく場所を発見。やきそば、カキ氷などを頬張りながら、いざ花火鑑賞。見事に去年を越える鮮やかで大きな花火を見ることができました。花火・浴衣・屋台という「夏」を大切な仲間と共有でき、大満足な一日でした。来年も必ず見に行きたいです。しかし花火はイイですねえ♪